赤ちゃん

(2月28日受付分まで)

パパ・ママ (行政区) 赤ちゃん 誕生日 誠・優美(新村) 岩下 奈央_{5ゃん} 1月27日 塚本 彩心5ゃん 2月8日 昭 太・明 子 (的石) 家入 葵空 5 ph 2月8日 祐 也·奈津美 (的石) 大久保 はるのちゃん 2月16日 和 也・さやか (西町)

米 寿

(昭和8年2月生まれ)

氏	名	(行政区)	氏名	<u></u>	(行政区)
塚本	良子	(北2区)	平田	清喜	(南黒川)
中島	幸雄	(東1区)	西岡	ツヤ子	(上西黒川)
井ュ	ミ子	(古神3区)	園田	ケサミ	(下西黒川)
竹内	タズヱ	(分1区)	本田	っゃる 積	(乙姫)
山部	廣光	(分1区)	松永	幸子	(乙姫)
石山	ツヤ子	(下町)	多堀	峰子	(乙姫)
八木	ケサエ	(下町)	坂田	ユキ子	(乙姫)
大實	アキエ	(古城2区)	松岡	文学	(乙姫)
古閑	策	(古城3の2区)	柳川	とみえ	(永草)
岩下	た。	(下井手)	郷島	しひろ 神	(永草)
青井	芸孟	(内牧3区)	大迫	変子	(枳)
野尻	学	(内牧3区)	河瀨	ツユ	(枳)
工藤	かっき勝喜	(内牧5区)	市原	エイ子	(狩尾3区)
佐藤	ハス子	(小里)	佐藤	キヨ子	(狩尾3区)
山﨑	きゅき 孝生	(西町)	鶴本	ハツミ	(的石)
山﨑	神出	(竹原)	佐伯	光治	(的石)
小野	き春喜	(蔵原)	佐藤	まさのぶ 政信	(小園)
髙宮	きゅき 達生	(坊中)	赤尾	義明	(立塚)
佐藤	加生	(坊中)	岩瀬	葉津子	(横堀)
中川	エミ子	(南黒川)	阿南	つきゑ	(滝水)
渡邊	ハルエ	(南黒川)			

結 婚

(2月28日受付分まで)

ヺ	₹	•	妻		(行政区)
下村	製平	•	佐藤	舞	(北2区)
伊藤	行平	•	有川	端姫	(東2区)
鞭馬	主太	•	木嶋	知保	(古神3区)
ШП	健太	•	松野	愛莉	(分2区)
鳴川	健太	•	古田	みずき	(馬場)
古木	貴大	•	北里	秋穂	(内牧1区)
筑紫	シェラご 聖悟	•	杉山	晴香	(内牧4区)
岩嵜	蓮	•	堀川	真希	(内牧5区)
山内	世いいちろう	•	後藤	д ё в Ш Р	(内牧5区)
佐伯	太一	•	佐藤	麻里	(山田)
古里	たけし	•	北里	真弥	(下の原)
中川	のぞむ望	•	秋山	奈美	(茗ケ原)
竹原	将道	•	キスペ	パオラ	(南黒川)
渡邊	^{たかし}	•	村上		(仁田水)

寄付

阿蘇市社会福祉協議会(香典返し)

(2月28日受付分まで)

		続柄	物故者	(行政区)
寺川	清喜	亡義兄	清則	(北1区)
家入	春三	亡父	でるま 輝男	(東2区)
内村	#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	亡母	ケサヨ	(分1区)
山部	ハル子	亡夫	榮一	(塩塚)
山部	康男	亡妻	サツキ	(古城6区)
松田	nfOC 和彦	亡母	サワ子	(上西河原)
甲斐	きっしょう 浩四朗	亡父	親人	(上東下原)
左羽		亡母	佐藤 美枝	(内牧5区)
古閑	利彦	亡母	オチカ	(成川)
島田	ができ	亡夫	利明	(黒流町)
髙村	慶	亡夫	たかお 貴生	(茗ヶ原)
中島	ヤエ子	亡夫	いっき 逸喜	(北黒川)
橋本	正行	亡母	ハツエ	(永草)
市原	英憲	亡義父	**** 学	(笹倉)
江良	李一	亡母	良子	(立塚)
加藤	ゆうじ 雄二	亡母	スエ子	(横堀)
藤井	サカエ	亡夫	利治	(中江)

人の動き

(2021年2月28日時点)

 $(2/1 \sim 2/28)$

	<u> </u>			
		(男性)	(女性)	世帯
人数·世帯数	25,454人	12,073人	13,381人	11,531 #
前月比	28人減	20人減	8人減	10世帯増

出生	死亡	転入	転出
4 人	33人	68 人	70 人

子育て相談日

★22:5088
(一の宮保健センター内) 問健康増進室

の宮保健センター

→ 上き 4月2日金・16日金 へ成長に合わせたアドバイ の成長に合わせたアドバイ スを行います。※要予約。 スを行います。※要予約。



児童家庭支援センター「ようり」

●とき 月曜日〜金曜日 (祝祭日・年末年始を除く) 午前8時30分〜午後5時15分

●相談方法 来所相談・訪問相談・電話相談・ メール相談

※緊急時は電話相談を 24 時間受け付けます。

問社会福祉法人 やまなみ会 阿蘇・菊池

児童家庭支援センター ふわり

☎ 080-8572-8134(直通) mail jidoukatei@gmail.com いをします。 考えながら問題解決のお手伝 するよう、いっしょに 域で子どもと保護者が安心し 他の支援機関とも連携し、地 た専門的ケア・親子関係の再構築支援例えば

門相談機関です。

「地域の児童の福祉に関するさまざまな問題について、の相談のうち、専門的な知識の相談のうち、専門的な知識の相談のうち、専門的な知識の組談のの地域の児童の福祉に関する家庭支援センターは、

こんなとき1人で悩まず 相談してみませんか?

- ・子どもへのかかわり方に困っている
- ・友だちや学校のことで悩んでいる
- ・近所の子どもが心配



広報あそ広告募集! 今和3年5月号からの広告を受け付けています。 詳しくは政策防災課秘書広報係 ☎22-3232まで。

広告掲載号	掲載料	サイズ	色	その他
令和3年5月号 ~令和3年10月号 (最大6カ月分まで まとめて申請可)	1 枠あたり 10,000 円 / 月	縦 5cm× 横 17.5cm	2色 (Web 版は	枠数は 9 枠 / 月。 掲載は申込受付先着順。 画像データ (Jpeg) または Ai ファイルでの入稿。 申込・データ入稿は発行前月の 1 0 日まで。











が、 んと保護者の方々が いよオープンします。 蘇市子育て支援セン 事が進められていた阿 かり、移転改修工 設の老杯()に、 子育て支援センター 就学前の子どもさ 4月5日 別にいよ 「ぴよぴよ広場」

部施設を利用し、装い を新たに、利用者の皆 新しいぴよぴよ広場 旧乙姫小学校の一

は、

が直営で運営している 子育てを応援する施設 施設です。 で、ぴよぴよ広場は市 交流を通して健やかな 緒に参加して、 親 子

①広々としたホール。併設する畳の部 屋で子どもたちと楽しい時間を。

②小さい子どもたちも安心して遊べる ボルダリング施設。

③屋外遊具も充実。交流広場には東屋 もあります。

④沐浴台があるので、乳幼児の子ども さんも安心してご利用いただけます。

手伝いのほか、育児に 関する相談もお受けし お立ち寄りください。 ます。ぜひ、お気軽に ん、親同士の交流のお 子ども同士はもちろ

だけます。

携等を図ることができ 域の多様な世代との連 の場としてご利用いた 西側に整備。地域交流 集える芝生広場も施設 るよう、地域の方々が なる展開を見据え、 ンターが担う事業の更 また、子育て支援 りました。 きる施設に生まれ変わ さんが安心して利用で